

UVC オゾンエージングテスター

# UVC Ozone Aging Tester

紫外線吸収法による濃度自動制御方式



型式 PPHM-S

**TOYOSEIKI**  
株式会社 東洋精機 製作所

# UVC オゾンエージングテスター

紫外線吸収法による濃度自動制御方式

## 用途

UVCオゾンエージングテスターは、オゾンによるゴムの老化性を試験するための装置です。3種類の架台（静的試験用、動的試験用、静的・動的兼用）と2種類のオゾン濃度範囲（標準型：20～200pphm 高濃度型：20～200pphm／10～200ppm二段切替）を選択可能で、幅広い試験のニーズにお応えします。



▲標準型 型式PPHM-S



▲操作パネル 型式PPHM-D



▲ペーパーレスレコーダー仕様  
(オプション)

## 特長

- 紫外線吸収法とPID制御によるオゾン濃度自動制御のため、高精度で復元性が良好です。設定はスイッチ操作のみで、化学分析などの手間は必要ありません。
- 試験槽はSUS304材質にフッ素樹脂塗装を施し、オゾン分解がありません。
- 安全対策として、オゾン検出用紫外線照度低下のエラー表示、過昇温防止、排気口と空気吸入口に干渉ガスおよびオゾン分解槽を備え、環境を汚さず安全に試験を行えます。

各種架台

S型 静的試験用架台(PPHM-S・PPM-S)

テンションホルダー



▲標準ホルダー



▲90° 反転ホルダー  
型式SHN 90 (オプション)

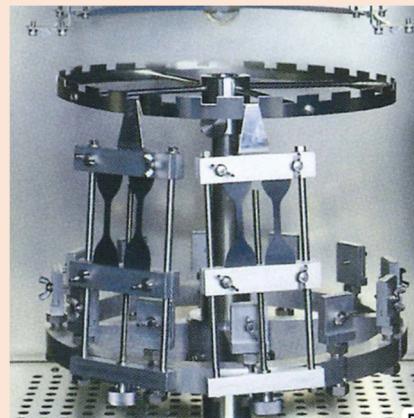
曲げホルダー



D型 試験用架台(PPHM-D・PPM-D)

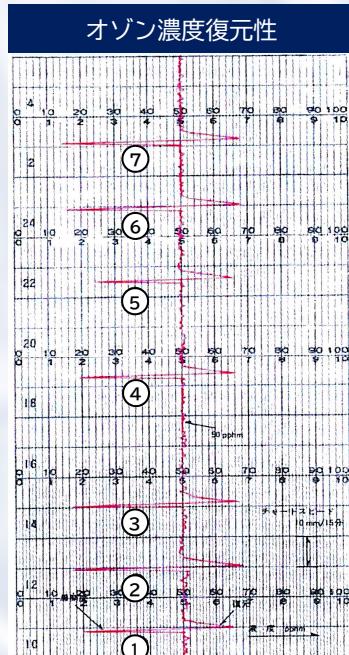
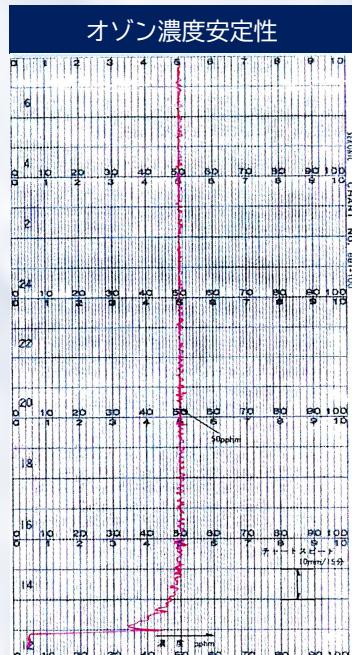
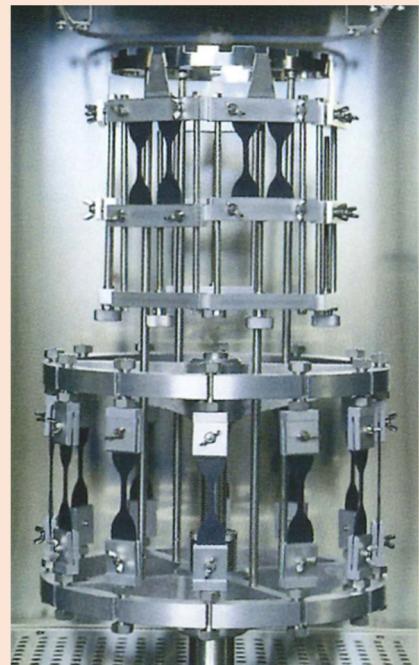


▲動的試験用架台



▲静的試験用架台

SD型 静的・動的試験併用架台  
(PPHM-SD・PPM-SD)



設定濃度 : 50pphm  
設定温度 : 40°C  
調節精度 : ±5pphm  
フルスケール : 100pphm  
扉開放時間 : ①~② 20秒  
③~⑤ 30秒  
⑥~⑦ 60秒

## 仕様

型式	標準型 PPHM型			高濃度型 PPM型 ※1					
	PPHM-S	PPHM-D	PPHM-SD	PPM-S	PPM-D	PPM-SD			
試験法	静的試験	静的・動的試験 (架台交換による)	静的・動的試験 兼用	静的試験	静的・動的試験 (架台交換による)	静的・動的試験 兼用			
オゾン濃度範囲	20~200pphm、上限250pphm(オプション)			20~200pphm / 10~200ppm 2段切替					
オゾン濃度調節	紫外線吸収法による自動調節								
オゾン濃度精度	±5pphm			低濃度レンジ:±5pphm 高濃度レンジ:±5ppm					
オゾン発生方式	オゾン灯(低圧水銀ランプ)			低濃度:オゾン灯(低圧水銀ランプ) 高濃度:沿面放電					
温度範囲/精度/調節方式	室温+10°C~40°C / 40±2°C / PIDファジー制御								
槽内空気循環法	下から上へ一方向の流れ 12~16mm/s								
静的試験	テンションホルダー(チャック間距離最大128mm、つかみしろ20mm) 曲げホルダー 各5個標準付属 ※2								
動的試験	—	チャック間距離:下記より3段階切替 約82~94/62~74/22~34mm 伸長距離:0~60mm 伸長周期:0.5Hz 試験片寸法:JIS1号、3号ダンベル L40~120mm W15mm 試験片本数:12本(24本はオプション)	—	チャック間距離:下記より3段階切替 約82~94/62~74/22~34mm 伸長距離:0~60mm 伸長周期:0.5Hz 試験片寸法:JIS1号、3号ダンベル L40~120mm W15mm 試験片本数:12本(24本はオプション)	—	チャック間距離:下記より3段階切替 約82~94/62~74/22~34mm 伸長距離:0~60mm 伸長周期:0.5Hz 試験片寸法:JIS1号、3号ダンベル L40~120mm W15mm 試験片本数:12本(24本はオプション)			
試験槽材質	SUS304 フッ素樹脂塗装								
試験槽寸法	W500×D500×H500mm		W500 ×D500 ×H750mm	W500×D500×H500mm		W500 ×D500 ×H750mm			
機体寸法	約W1110×D690×H1700mm		約W1110 ×D690 ×H1950mm	約W1110×D690×H1700mm		約W1110 ×D690 ×H1950mm			
電源	単相 AC100V 50/60Hz 15A								
質量	約210kg	約290kg	約300kg	約270kg	約340kg	約350kg			
参考規格	JIS K6259-1,-2 K7312 ISO1431-1								
オプション	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ペーパーレスレコーダー 型式PLSREC</li> <li>●試験片数24本仕様 型式SP-24</li> <li>●オゾン濃度制御上限250pphm仕様 型式PPHM25(PPHM型のみ)</li> <li>●テンションホルダー(90度反転) 型式SHN90※3</li> <li>●槽内ランプ 型式LB</li> <li>●オゾン制御停止タイマー 型式OCST タイマー設定可能時間0~999.9h 0.1h単位の設定可能</li> <li>●動的架台伸長周期切替機構 型式D-SP 伸長周期0.5/1.0Hz切替可能 ※4 ※5</li> </ul>								

※1 高濃度型 PPM型には、別置きの酸素濃縮装置(約W300×D390×H640mm 約45kg)が付属します。

※2 S型 テンションホルダー単体 最大11個 曲げホルダー単体 最大13個セット可能

D型 テンションホルダー単体 最大8個 曲げホルダー単体 最大12個セット可能

S D型 テンションホルダー単体 最大5個 曲げホルダー単体 最大8個セット可能

但し、曲げホルダーのセット数は試料の形状および大きさで前後します。

※3 S型 テンションホルダー(90度反転) 型式SHN90 最大27個セット可能

D型 テンションホルダー(90度反転) 型式SHN90 最大19個セット可能 但し、下側の動的架台を取り外す必要があります。

S D型 テンションホルダー(90度反転) 型式SHN90 最大11個セット可能

※4 本体型式PPHM-SDのみ対応

※5 動的架台伸長周期切替機構 型式D-SPは、槽内ランプ 型式LB および オゾン制御停止タイマー 型式OCSTと併用できません。

## 材料試験機の総合メーカー

 株式会社 東洋精機 製作所

本社・東京支店 〒114-8557 東京都北区滝野川5-15-4

TEL : 03-3916-8181 FAX : 03-3916-8173

大阪支店 〒564-0044 大阪府吹田市南金田2-14-35 (中央社ビル2F)

TEL : 06-6386-2851 FAX : 06-6330-7438

名古屋支店 〒461-0003 名古屋市東区筒井3-30-12 (森ビル別館)

TEL : 052-933-0491 FAX : 052-933-0591



株式会社 東洋精機製作所  
WEBサイト

<https://www.toyoseiki.co.jp/>



株式会社 東洋精機製作所  
公式YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/@ToyoseikiOfficial>

2025.09.08

●記載内容は改良のため変更することがあります。